

令和7年度
滋賀県プラスチックごみ・食品ロス削減
優良取組表彰



2025
受賞者
紹介

しがローカルSDGs研究会 プラごみ研究会Rキッズ

(滋賀県大津市浜大津4丁目1-1)

小中学生によるプラスチックごみ削減に 向けた調査および啓発活動



しがローカルSDGs研究会 プラごみ研究会Rキッズの取組

プラごみ研究会「Rキッズ」は、プラスチックごみ削減に向けた調査・啓発活動を目的として、小学生を対象に2022年から活動を開始しました。この研究会では、子どもたちが自ら問い、体験を通じて学ぶことを重視し、店舗でのアンケート調査やチラシ配布による啓発活動を実施しています。2023年度には琵琶湖岸におけるマイクロプラスチック調査を、2025年度には「マイ容器」に対応するお店の調査を行い、その結果を広く公表することで、県民の行動変容を促しています。

この活動は、行政、地域のお店、県内で学ぶ大学生など、多様な主体との連携によって進めています。また、2025年度で活動を始めて4年目となり、初年度からの参加者が中学生となりましたが、「Rキッズリーダー」として継続的に活動に参加しています。毎年、チューターとして大学生も参加し、子どもたちの学習を支援しています。

様々なセミナーやイベント等にパネラーやブース展示として参加しており、2025年8月には「みんなのBIWAKO会議/COP4」にてRキッズが活動発表を行い、「マイ容器持参」を呼びかけました。Rキッズの取組をさらに広げ、持続可能な社会へ貢献していきたいと考えています。



令和7年度
滋賀県プラスチックごみ・食品ロス削減
優良取組表彰



2025
受賞者
紹介

しがローカルSDGs研究会 プラごみ研究会Rキッズ



受賞者コメント

この度は表彰いただき、誠にありがとうございました。また、子どもたちを見守る保護者の皆様、歴代チューターの高校生・大学生(当時)の皆様にも、日頃のご支援・ご協力に深く感謝申し上げます。さて、「Rキッズ」は毎年、参加者を一般公募する連続講座の形で開催していますが、この活動に興味を示されたお子さんは継続参加されるようになってきました。卒業生がリーダーとなり、継続参加者が新規参加者を助けるような場面も見えてきています。それらは私たちが目指してきたものでもあり、その結果がこの度の表彰にもつながったのだと考えております。今回の表彰を通じて、さらにメンバーのやる気が育ち、新たな参加者への良い刺激も期待できるものと考えております。私たちがしがローカルSDGs研究会としても、この栄誉を励みに、より一層の精進を重ねてまいりますので、関係者の皆様には引き続きのご指導、ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

